

 AUTOBACS	2013年 オートバイ7ス 全日本カート選手権	KF-1 部門 第1戦 / 第2戦	sports and	

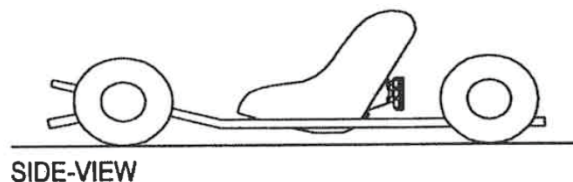
2013年全日本カート選手権統一規則第21条5に基づき KF1、KF2部門のエンジン回転数測定器の取付を義務付ける。
取付方法は下記の通りとする。

I. 【エンジン回転数測定器】(KF1)

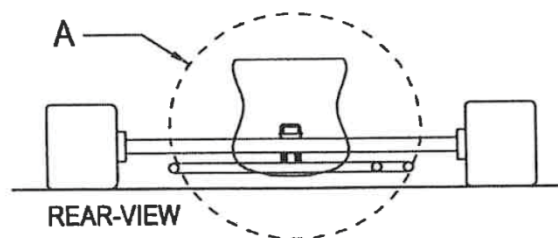
1. ホルダーのシートへの装着：(KF1用AMB測定器)

1) 以下に従いホルダー装着箇所的位置を決める。

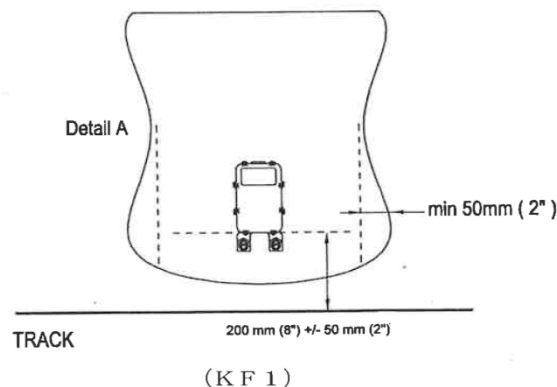
※ホルダー座面は、路面に対して垂直に近い角度とする。場合によってはスペーサー等を用いて角度を調整する。



※クロスメンバー等がホルダーの下方に位置すると電波が干渉して正確な測定が出来ない為、留意すること。



※ホルダー座面下部は、路面から200mm+/-50mmの高さとする。
※ホルダーは、シート中央を最良とするが左右どちらかに寄ることも可とする。





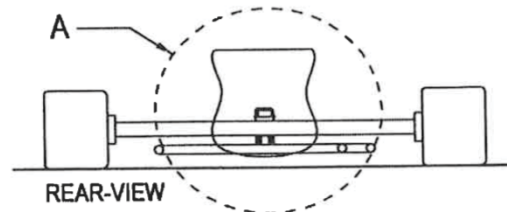
- 2) ホルダーの装着箇所を決めてから、ホルダーの3つの穴に合わせてシートに3箇所穴（直径約5mm）を開け、ホルダーをシートに強固に装着する。

2. エンジン測定器のホルダーへの装着：

- 1) 下図が表側に、また下図の矢印下方が路面となるように測定器をホルダーにタイラップコード2本で装着する。



※クロスメンバー等がホルダーの下方に位置すると電波が干渉して正確な測定が出来ない為、留意すること。



- 2) 検知コード先端をプラグコードにタイラップコード2本で強固に取付。
※検知コードの取り回しに留意すること。取り回し状況によりタイラップコードを用いてコードの遊びを無くすこと。
※ビニールテープは使用しないこと。

エンジン回転数測定器およびホルダーの配置はタイヤ引き換え時とし、返却は決勝ヒート終了後に車検場に返却すること。